

地方創生加速化交付金事業実績



平成29年7月3日

平成29年度第1回木津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会



地方創生加速化交付金について

【補助金概要】

①交付金の目的

地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付けられた先駆性のある取組みの円滑な実施を支援することを目的に創設された交付金（平成27年度創設）

②交付要件

他の地方公共団体において参考となる先駆性を基準として評価を行い、交付対象事業を選定。特に、官民協働、地域間連携、政策間連携のうち2つ以上の要素を満たすこと。1市町村の申請上限額は、80,000千円。

③交付率

10／10

④交付決定額・実績額

交付決定額：72,570千円（単独事業1事業、広域連携事業3事業、平成28年3月29日交付決定）

実績額：69,105千円（交付決定額と実績額の差は、入札差金などによるもの）

1. 木津川市ふれあい魅力発掘・向上・発信事業

①農で頑張る協議会補助金・木津川ブランド推進事業

基本方針 : 1 学研都市としての特性を活かした産業の活性化、都市近郊農業の振興・活性化、企業誘致・立地による雇用と就業の創出

事業内容 : 市内農業者や、クリエイター及び学識経験者等の優れた感性、見識、コーディネート力をもって、市内産品の新たな付加価値創造や地産地消を通じた消費拡大を図るため、農で頑張る協議会を組織し、木津川市フェア（東京都板橋区、3月25日・26日）や京の味めぐり・技くらべ展（大丸京都店、9月7日～12日）を実施した。

今後の方針 : 引き続き、本事業を継続するとともに、更に発展させ、戦略の推進に取り組む。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
農で頑張る協議会補助金 木津川ブランド推進事業	15,652,000	15,213,732	農産物のブランド化 (農で頑張る協議会参加者数)	50事業者	61事業者	122%

②みもろつく鹿背山里山学校・史跡指定事業

基本方針 : 2 交流人口の増加、地域住民による「地域活性化・観光」の展開

事業内容 : 子どもや大人が里地里山で自然に触れ、四季の移り変わりを体感しながら里山環境を学習する里山学校を開校するとともに、来場者用駐車場を整備した。併せて、鹿背山城跡の保全と史跡指定に向けて取組むなど、持続的な里地里山保全活動の実施を支援した。

今後の方針 : 引き続き、さまざまな里山体験をとおして、里山を身近に感じてもらうために、取組みの発展・展開に努める。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
みもろつく鹿背山里山学校 史跡指定、鹿背山城跡用地調査	12,447,000	10,651,940	里地里山保全活動延べ参加者数	4,000人	4,450人	111%

③木津川アート

基本方針 : 6 まちづくりに取り組む、取り組もうとする人材の支援・創出

事業内容 : 地域住民と連携し、アートボランティア団体を組織し、山城地域の空き家や古民家及び倉庫などを展示会場に活用し、全国若手芸術家による作品を展示した。（11月6日～20日）

今後の方針 : 繼続して取組みの更なる発展・展開に努める。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
木津川アート	13,045,000	12,826,620	木津川アート来場者数	9,000人	10,022人	111%

④ふるさと応援事業

基本方針 : 6 まちづくりに取り組む、取り組もうとする人材の支援・創出

事業内容 : 市内で頑張る個人・団体から、様々な知恵、発想及び郷土愛等を活かした新たな提案を募集し、提案者が主体となって取り組む事業に対し、補助金を交付（別紙資料）した。

今後の方針 : まちづくりに取り組む、取り組もうとする人材を創出、育成するため、引き続き支援を行う。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
ふるさと応援事業	13,000,000	12,820,000	ふるさと応援事業実施延べ団体数	4団体	9団体	225%

2. お茶の京都DMO地域活性化推進事業

①お茶の京都DMO協議会・お茶の京都観光協議会

基本方針 : 2 交流人口の増加、地域住民による「地域活性化・観光」の展開

事業内容 : 【お茶の京都DMO協議会】

宇治市以南関係市町村による広域観光協議会への負担金（観光客動態調査、ウェブサイト構築など）

【お茶の京都観光協議会】

お茶の京都観光協議会への負担金（ラッピングバスの制作、お茶所バス運行）

今後の方針 : お茶の京都を推進するため、引き続き取り組む。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
お茶の京都DMO協議会	2,880,000	2,880,000	観光消費額	21.6億円	22.55億円	104%
お茶の京都観光協議会						

②観光・交流ビジネス戦略拠点の強化、日本茶の魅力普及・消費拡大

基本方針 : 2 交流人口の増加、地域住民による「地域活性化・観光」の展開

4 小さな拠点を活用した個性と魅力あふれる地域コミュニティの充実

事業内容 : 【観光・交流ビジネス戦略拠点の強化】

上狹茶問屋街等の賑わい創出のため、キヅガワゴンを制作するとともに、城山台フェスタを開催した。

【日本茶の魅力普及・消費拡大】

地域まつりにおける野店など宇治茶の啓発ブースを設置及び啓発ポスターを作成した。

今後の方針 : 引き続き、本事業を継続するとともに、更に発展させ、戦略の推進に取り組む。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
観光・交流ビジネス戦略拠点の強化、日本茶の魅力普及・消費拡大	4,582,000	3,886,728	観光入込客数	95万人	98.7万人	104%
			キヅガワゴンフェスタ来場者数	1,000人	2,800人	280%

3. 相楽地域におけるインバウンド観光事業

①京都南山城古寺巡礼秘宝バスツアー（木津川市、京田辺市、宇治田原町、笠置町）

基本方針：2 交流人口の増加、地域住民による「地域活性化・観光」の展開

事業内容：京都国立博物館で開催した「南山城の古寺巡礼」出展の11古寺を巡るバスツアーの実施とともに、利用者にはオリジナル朱印帳を配布、また、古寺の啓発パンフレット・ちらしを作成した。

今後の方針：引き続き取り組み、市の魅力発信に努める。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
京都南山城古寺巡礼秘宝バスツア	2,500,000	2,500,000	バスツアー参加者数	1,000人	1,203人	120%

②台感ニッポンへの宇治茶ブースの出展（木津川市、精華町、和束町、笠置町、南山城村）

基本方針：2 交流人口の増加、地域住民による「地域活性化・観光」の展開

事業内容：台湾にて行われるイベント（台感ニッポン）の日本ブースに宇治茶ブースを出展し、PRを行い、海外からの観光客を誘客した。（5月21日～22日）

今後の方針：引き続きPRを行い、戦略の推進に取り組む。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
台感ニッポンへの宇治茶ブースの出展	714,000	701,698	観光入込客数	95万人	98.7万人	104%

③ラッピング車両の運行（木津川市、笠置町、南山城村）

基本方針：2 交流人口の増加、地域住民による「地域活性化・観光」の展開

事業内容：JR西日本と連携し、関西本線にて「宇治茶」をテーマにしたラッピング車両「山城列茶」を制作し、走る広告によるPRに取組んだ。併せて、平成29年3月18日に出発式を開催した。

今後の方針：引き続き、ラッピング車両の運行を行い、市のPRに努める。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
ラッピング車両の運行	1,500,000	1,499,400	観光入込客数	95万人	98.7万人	104%

4. けいはんな学研都市の都市ブランド醸成による定住促進事業（木津川市、京田辺市、精華町）

基本方針：1 学研都市としての特性を活かした産業の活性化、都市近郊農業の振興・活性化、企業誘致・立地による雇用と就業の創出

事業内容：学研都市における企業の新事業への進出や事業拡大の支援や研究・実証成果などの事業化及び産業集積を推進するため、文化イベントやフォーラムを開催した。

今後の方針：学研都市における企業誘致および新産業の創出と交流人口の拡大に向けて、引き続き、都市ブランドの醸成と交流人口の増加を図る。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
けいはんな学研都市の都市ブランド醸成による定住促進事業	6,250,000	6,124,583	学研地区事業所立地件数	24社	24社	100%
			学研区域の未利用産業用地割合	55.4%	43.3%	128%